



かのや Kano-ya の 取扱説明書

鹿屋のギモンにお答えする



市制施行20周年シリーズ⑤ 「かのや紅はるか」の誕生

平成18年に鹿屋市・輝北町・串良町・吾平町が合併して誕生した本市は、令和8年1月1日に市制施行20周年を迎えます。そこで本市の20年の歩みをシリーズでお伝えします。

平成24年

「かのや紅はるか」の誕生 べにはるかを超える芋を

平成20年に品種登録された「べにはるか」(農林64号)。べにはるかは、イモの外観が優れる「九州121号」を母、イモの皮色や食味が優れる「春こがね」を父とする交配組み合わせにより九州沖繩農業研究センターで育成されました。名前の由来は、「はるか」に優れることにあります。

本市は全国有数のサツマイモ産地であることから、平成22年に「かのや紅はるか産地向上研究会」を設立し、農家への栽培講習会や試食等に

よる宣伝、スイーツコンテスト等を実施。平成24年9月には、「かのや紅はるか」のマークの商標登録を行い、正式なブランド名となりました。また、翌年4月にはより産地化を図るために「かのや紅はるか推進協議会」を設立し、①認証制度の構築、②認証団体との連携による宣伝活動、③栽培技術の高位平準化を実施しました。第1回目の認証で5事業者が認証され、「かのや紅はるか」として初めて市場に出荷されました。「かのや紅はるか」として認証されるには、苗の指定、収穫後40日以上の貯蔵や糖度検査があり、本市の特産として品質を保ち続けています。その後、認証制度は継続され、制度開始以降これまで約2,000トンの「かのや紅はるか」が出荷されました。是非、年末年始はご家族・親戚の皆さんと一緒に「かのや紅はるか」を堪能してみませんか。



「かのや紅はるか」の証

本市では、べにはるかや黄金千貫などたくさんのサツマイモが栽培・出荷されています。そこで見た目だけでは、「かのや紅はるか」とわかりにくいので、商品には下記のシールを貼ってあります。このシールが貼ってある芋や商品には、かのや紅はるかが使われていて、ブランドの証となっています。



8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

85円切手をお貼りください

鹿屋市共栄町20-1
鹿屋市 政策推進課
広報KANOYA「読者のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢

歳

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要



皆さんからのメッセージを募集

広報誌への感想のほか、市へのご意見など多くの情報を、郵送又は二次元コードのご意見フォームからお寄せください。

ご意見の中から抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！

※掲載時に原稿の一部を手直します場合があります。



▲ご意見フォーム